

表彰区分	マロニエ建築優良賞	
作品名	真岡市庁舎	
所在地	真岡市荒町 5191	
用途	市庁舎	
建物概要	構造：RC造、一部SRC造、S造	敷地面積：13,996.69 m <sup>2</sup>
	階数：地上6階、地下0階	延べ面積：14,457.62 m <sup>2</sup>
建築主	栃木県真岡市荒町 5191 真岡市	
設計者	東京都港区元赤坂 1-5-17 株式会社松田平田設計	
施工者	東京都中央区日本橋本町 1-9-1 鴻池・剋真・松本特定建設工事共同企業体	
施工者	栃木県宇都宮市宝木町 2-880 光陽・栄真特定建設工事共同企業体	
施工者	栃木県宇都宮市平出工業団地 6-12 岩原・扶桑・ウエノ特定建設工事共同企業体	

#### 講 評

真岡市の中心を走る県道と五行川が交差する旧庁舎西側敷地に建つ新庁舎である。2階から5階までは効率的な執務空間がとられた基準階となっており、それに対し1階は大きな平面が確保されて市民の利用頻度の高い窓口が集約され、広大なロビーには市民のための打合せコーナーや展示コーナーなどが設けられ、市民の交流に供されている。特筆すべきは、その屋上が「もおかテラス」と名付けられた広場になっており、地上とはスロープでつながり、祭りやイベントで一体的に利用できるよう計画されていることである。もおかテラスとともに開放される市民プラザと相まって、すでに市民に親しまれてきている様子を見ることができた。また、最新の庁舎らしく、地下水利用の井水熱利用システムによる空調など様々な環境配慮がなされている。その一環として、地元の伝統産業である「真岡木綿」をモチーフにしたルーバーが外周バルコニーに設置され、熱負荷削減とともに外観に繊細で柔らかな表情を醸し出している。全体として、丁寧に配慮された市民本位の庁舎となっており評価できる。

